身近で手軽な大衆娯楽
パチンコ・パチスロ

山形県遊協

第３０１号
2018年（平成30年）
９月号

○東北遊連定例会議講話
○子どもの車内放置防止
○最北事務所が
　県遊協事務所に

発行所　山形県遊技業協同組合　〒990-0057　山形市宮町5-10-19　電話023-615-6922　FAX023-615-6923
Eメール yamagata@zennichiyuren. or. jp　HP http://www. yamagatayukyo. jp/

東北地区遊連定例会議

平成30年9月6日

○講話
講師　遊技通信社代表　伊藤實啓氏
演題　パチンコ業界の正の側面について

◎
○正の側面とは
○「虫の目」
対象に近づいて小さなミクロな視点で見る。
○「鳥の目」
高い位置から全体を俯瞰する。（鳥になって街全体を見下ろす）
○「魚の目」
川の流れ、潮の流れをどのように捉えるか。
この3つがないと正の側面が捉えきれない。

◎
正の側面を伝えるために必要なこと
○娯楽としての楽しさ、魅力の再確認
パチンコ店に通う人特有の笑顔、ベーソスがある。
○NHK番組はそれを伝えたことで好感を抱かれた。
○複雑さの排除
現金→カード→玉貸→遊技→計数→賞品交換もしくは貯玉→賞品の売買といった具合に多くの段階を経る上に、それぞれの段階が複雑で店舗ごとに違う。
○複雑な遊びは敷居が高くなる。
○パチンコ店がどういう場所か、ポジティブな見方を伝える。
○広告宣伝規制下での広告展開
専門用語、隠語を極力減らす必要はないか。
○失われた客層の回復
子ども、若者、有識者（文化人）のうち、子どもは法的規制で入場できない以上、もはや仕方がないが、若者や有識者という情報発信力の高い人を引き寄せる遊びにする必要があるのではないか。
・文化人が伝えるパチンコの魅力には社会的影響力がある。
・パチンコの味方になる文化人はどうすれば増えるのか。
（ファン感イメージキャラクターになっても東日本大震災でのバッシングでパチンコを擁護する人はいなかった）
・今のパチンコライターはパチンコファンにしか伝えない。（むしろ逆効果にも映る）
・柔軟性を欠き、息苦しい社会になった今、規制緩和などを求めることができるのか、業界内にも諦め感が漂っている。しかし、逆に言えば、そうした社会だからこそ、嫌な現実を忘れる場としてパチンコ店の存在意義がある。
今現在、業界が置かれた状況が自分たちでコントロールできない要因だけで成り立っているのではなく、これからの内部にこそあるのでは。
それこそ、幅広いジャンルの有識者の意見を求めたらどうか。

◎
最後に伊藤氏の講演は、非常に有意義でありました。なお、講演内容の資料の必要な方は、県遊協まで連絡下さい。

○子どもの車内放置を絶対見逃さない

２０１８年度「子どもの事故防止」取組

強化期間
１０月までの半年間及び年末年始

特別強化期間
７月、８月の２ヶ月間（無事終了）

車内放置事故防止対策

①子ども連れの入場お断りの表示徹底（ポスター・立て看板・懸垂幕）
②定期的な駐車場巡回・アナウンスの徹底
③新聞折込チラシ等広告宣伝での入場お断りの告知
④共用駐車場は、施設経営者・管理者と協議し対策
⑤巡回方法、注意箇所、マニュアル、装備品の準備
⑥定期訓練の実施
⑦点呼・朝礼での注意喚起
⑧巡回点検日誌等、実施状況の確認
⑨組合への報告（車内放置発見事案）

現時点で子どもの車内放置事故の発生はありませんが、全国的に未然に防いだ事案が多数あります。

○ゴト犯罪及び置引き事案の防止

県内ホールでは、平成30年度ゴト師集団によるゴト犯罪や置引き事案の発生はありません。
ゴト犯罪は、平成30年３月米沢市内のホールで、置き引き事案は平成29年度３件、それぞれ発生しております。
引き続きホール内外の巡回活動の強化と受傷事故防止に配意した複数による不審者への積極的な声かけ、迅速な警察行政への通報をお願いします。

○「，18東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーinやまがた」無事終了
本年度も組合員・ホールの皆様にはご協力いただきありがとうございました。
各地区別取扱い状況及びご協力いただいたホールのアンケート結果については、別途お知らせします。

○全国パチンコ・パチスロファン感謝デー
各地区別取扱い状況
本年度も組合員・ホールの皆様にはご協力いただきありがとうございます。
各地区別取扱い状況の詳細については、別途お知らせします。

９月１日から
最北支部小山田事務長の
勤務場所と最北支部事務所が

県遊協事務所に

現在の勤務環境
県遊協事務所風景

専務理事の一部屋

この風景に感動いずれも山形県遊佐町に有り、知る人ぞ知る名所である。木漏れ日を浴びた丸池は、瑠璃色に染まり森閑とした中に重厚な趣がある。鳥海山の湧き水をバイカモが活き活きと吸い水面一面に白い花を咲かせる牛渡川。二つの風景が同じ場所で見られる。自然の織りなす風景に感動。
平成30年7月23日撮影